

# 健康保険被扶養者(異動)届

令和 年 月 日 提出

事業主記入欄	事業所所在地	届出記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。	
	事業所名称	〒	-
	事業主氏名		
	電話番号		

健康保険の記号	
---------	--

常務理事	事務長	主任	担当者

受付印 確認印

社会保険労務士記入欄
------------

被保険者欄	①被保険者等番号	②生年月日	昭・平・令	年	月	日	③性別	男・女	④標準報酬月額	千円	⑥取得年月日	年	月	日
	⑤氏名	(フリガナ) (氏)	(名)					⑦住所	〒 -					

配偶者である被扶養者欄	①氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	②個人番号					③生年月日	昭・平・令	年	月	日	④性別	男・女	⑤続柄	1.夫 2.夫(未届) 3.妻 4.妻(未届)
	⑥住民票住所	1.同居 2.別居※	〒 -	居住住所	〒 -				※別居の場合被保険者からの一月の仕送額 円								
	⑦被扶養者になった日	令和	年	月	日	⑧理由	1.被保険者の就職 2.婚姻 3.収入の範囲内 4.離職 失業給付予定 有・無 5.その他( )			⑨職業	1.無職 2.パート・アルバイト 3.年金受給者(老齢・障害) 4.その他( )		⑩収入(年収)	円			
	⑪被扶養者でなくなった日	令和	年	月	日	⑫理由	1.死亡(令和 年 月 日) 2.離婚 3.就職 4.収入増加 5.75歳到達 6.その他( )			⑬備考			⑭資格確認書発行要否	□ 発行が必要 (理由: A・B・C) ※裏面参考			

被扶養者欄 1	①氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	②個人番号					③生年月日	昭・平・令	年	月	日	④性別	男・女	⑤続柄	被保険者との間柄 (例:長男、養女)
	⑥住民票住所	1.同居 2.別居※	〒 -	居住住所	〒 -				※別居の場合被保険者からの一月の仕送額 円								
	⑦被扶養者になった日	令和	年	月	日	⑧理由	1.被保険者の就職 2.出生 3.収入の範囲内 4.離職 失業給付予定 有・無 5.その他( )			⑨職業	1.無職 2.パート・アルバイト 3.年金受給者(老齢・障害・遺族) 4.高校 年生・大学 年生 (学校名: ) 5.その他( )		⑩収入(年収)	円			
	⑪被扶養者でなくなった日	令和	年	月	日	⑫理由	1.死亡(令和 年 月 日) 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.その他( )			⑬備考			⑭資格確認書発行要否	□ 発行が必要 (理由: A・B・C) 裏面参考			

被扶養者欄 2	①氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	②個人番号					③生年月日	昭・平・令	年	月	日	④性別	男・女	⑤続柄	被保険者との間柄 (例:長男、養女)
	⑥住民票住所	1.同居 2.別居※	〒 -	居住住所	〒 -				※別居の場合被保険者からの一月の仕送額 円								
	⑦被扶養者になった日	令和	年	月	日	⑧理由	1.被保険者の就職 2.出生 3.収入の範囲内 4.離職 失業給付予定 有・無 5.その他( )			⑨職業	1.無職 2.パート・アルバイト 3.年金受給者(老齢・障害・遺族) 4.高校 年生・大学 年生 (学校名: ) 5.その他( )		⑩収入(年収)	円			
	⑪被扶養者でなくなった日	令和	年	月	日	⑫理由	1.死亡(令和 年 月 日) 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.その他( )			⑬備考			⑭資格確認書発行要否	□ 発行が必要 (理由: A・B・C) 裏面参考			

※資格確認書につきましては、マイナ保険証を利用登録している方は発行できません

この届出は、「被扶養者になった場合」、「被扶養者でなくなった場合」、「被扶養者情報を変更する場合」にご提出いただくものです。  
第3号被保険者に関する届出は『国民年金第3号被保険者関係届』となりますので、別途作成が必要です。

## 記入方法

### <被保険者欄>

- ①被保険者等番号 : 資格取得時に払い出された番号をご記入ください。  
②生年月日 : 年号は該当するものを○で囲んでください。  
④標準報酬月額 : 被保険者の標準報酬月額をご記入ください。  
⑥取得年月日 : 被保険者が健康保険に加入した日付をご記入ください。  
⑦住所 : 被保険者の住所をご記入ください。

### <被扶養者欄>

- ①氏名 : 住民票に登録されている氏名をご記入ください。  
②個人番号 : 必ず本人確認を行ったうえで、個人番号をご記入ください。  
⑥住所 : 被保険者と同居または別居いずれかを○で囲み、住民票に登録された住居をご記入ください。  
なお、現在居住している住所が住民票に記載されている住所と異なる場合は、居住住所も併せてご記入ください。  
別居の場合は、一月当たりの仕送り金額をご記入の上、下記添付書類(d)仕送りの事実及び仕送り額が確認できる書類を添付してください。  
⑦被扶養者になった日 : 被保険者が社会保険資格取得日で提出する場合は、被保険者欄⑥と同日、それ以外の場合は出生年月日等の実際に被扶養者になった日をご記入ください。  
⑧理由 : 被扶養者となった理由を○で囲んでください。  
⑩収入(年収) : 今後1年間の見込額をご記入ください。収入には、非課税対象のもの(交通費・障害・遺族年金・失業給付等)も含まれます。  
非課税対象の収入がある場合は、受取金額が確認できる書類のコピーを添付してください。  
⑪被扶養者でなくなった日 : 死亡による場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった当日の日付をご記入ください。  
⑬備考 : 外国籍の方の場合は、国籍と通称名をご記入の上、記載事項省略のない世帯一覧住民票を添付ください。  
⑭資格確認書発行要否 : 資格確認書の発行が必要な場合(※)は、「発行が必要」の口に✓を付けてください。  
※以下に該当する場合に限ります。理由A・B・Cの該当するものを○で囲んでください。  
A・マイナンバーカードを取得していない方、マイナンバーカードの返納者  
B・マイナンバーカードを保有しているが健康保険証利用登録を行っていない方、利用登録解除申請した方、利用登録解除者  
C・マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの方

## 添付書類

- (1)内縁関係にある場合は、両人の戸籍謄本を添付してください。  
(2)下記を参考に、扶養認定を受ける方の収入金額が確認できる書類を添付してください。  
※個別のケースによっては、下記以外にも提出をお願いする場合があります。

ア. 退職による収入要件を満たす場合	退職証明書または雇用保険被保険者離職票コピー
イ. 失業給付受給中、または受給終了で収入要件を満たす場合	雇用保険受給資格者の両面コピー
ウ. 年金受給中の場合	現在の年金受給額のわかる年金額の改定通知書コピー
エ. 自営(農業等含む)による収入、不動産収入等がある場合	直近の確定申告書コピーまたは直近の年収がわかる所得証明書
オ. 給与収入がある場合	直近の給与明細書3ヶ月分コピー
カ. 上記ア～オ以外	課税(非課税)証明書

- (3)障害・遺族年金、傷病手当金、失業給付等非課税対象の収入がある場合は、受取金額の確認できる通知書等コピーが別途必要です。  
(4)被保険者と扶養認定をける方が別居の場合、仕送りの事実と仕送額が確認できる明細書や現金書留の控え等コピー3ヶ月分、別居先の世帯一覧の住民票(記載事項省略無し)を添付してください。  
(5)高校生以上の学生の場合は、学校名、学年を記入し、学生証または在学証明書のコピーを添付してください。  
(6)被扶養者の非該当・変更の場合は、被保険者証・資格確認書を発行されている方は添付が必要です。添付ができない場合は『被保険者証・資格確認書回収不能届』を添付してください。